

＜ホームページ公表様式＞

～平成20年度、京都市役所環境局では、市民の皆様にご信頼される市役所づくりを目指して、所属職員一丸となり、こんな目標を掲げて仕事をしています～

※目標達成度 凡例

◎：「達成できた。」 △：「ある程度達成できた。」
○：「ほぼ達成できた。」 ×：「あまり達成できなかった。」

＜環境局＞

所属等名 (7)	所属等の目標 (4)	1 1 月末現在の取組状況 (9) (目標達成状況、課題等)	今年度の取組を振り返って (評価) (1)	
			目標達成度	良かった点や反省すべき点、今後どのように取り組んでいくか 等
サービス監視課	①サービス規律を徹底させることにより、市民サービスの向上を目指していきます。 ②環境行政の様々な課題に対応し、市民の皆様との「きょうかん」を実践できる人材を育成していく方向性を示すことにより、より一層の環境行政の推進及び市民サービスの向上を目指していきます。	①市民サービスの向上を目指すため、サービス規律の徹底及び業務執行状況の点検を実施した。 ②局として“きょうかん”を実践できる人材を育成するための体制を整備した。 今後、早急に環境局として取り組む内容をまとめ、実施していくことにより、より一層の環境行政の推進及び市民サービスの向上を目指していく。	○	①サービス規律の徹底については、処分件数や年休取得状況等の推移から一定改善が図られたものと考えているが、今後とも緩むことがないよう必要な取組を継続していく。 ②平成21年度から局独自の“きょうかん”実践運動に取り組むため、局内において現状と課題を分析・議論して取組内容をまとめた。今後とも“きょうかん”実践運動を通して、市民サービスの向上につなげられるよう取組んでいく。
業務監視課	①財務事務をはじめとした事務事業の監察を計画的に行う。 ②他の所属との連携を強化し、ごみ収集業務以外についても、業務改善のための提案を行う。	事務事業の監察及び業務改善について、具体的なテーマ及び取組スケジュールを定めた。 早期に局内の大きな課題である「京都市ごみ収集業務改善実施計画」を策定したうえで、年明けから、取組スケジュールに基づき、目標に掲げた財務事務をはじめとした事務事業の監察を精力的に行う。	○	課内全員でしっかり話し合いながら、具体的なテーマと取組スケジュールを設定していった結果、すべてのテーマについて、ほぼスケジュールどおりに、事務事業の監察と業務改善を実施することができた。 一方で、他の業務との関係上、監察を通年で行うことができず、その対象もごみ収集業務が中心となった。 当課が担ってきた第三者的な視点から業務の改善を促していく機能は、今後とも必要であると思われるので、次年度以降も、上記の課題を解決しながら、業務改善に向けた取組を継続していきたい。
環境総務課	まち美化事務所の機能転換をはじめ、組織や業務の再編、見直しなど「環境行政の総合的な推進」に向けた体制等を実現するため、予算編成や組織・人事管理、事業の進行管理や局内外との調整などの業務を的確かつ円滑に処理することにより、局統括課としての役割を果たしていく。	局統括課としての役割を果たすため、予算編成や事業の進行管理等に関し、局内外との調整等を図りながら局業務の円滑な推進に努めている。しかしながら所属の目標について、必ずしも所属職員全員が常に意識してきたとは言えないため、改めて所属の目標を徹底し、より一層、局統括課としての役割を果たせるよう努めていく。	△	11月に行った中間点検時の課題を踏まえ、適宜、補職者会議等で所属の目標を徹底することにより、各職員の統括課としての役割意識の向上が一定図れたと考えている。 来年度は、新たに設置される環境政策局の統括課として、拡大する局業務に対応し円滑な局運営が図れるよう、より一層役割意識を持って業務に取り組んでいく。
環境管理課	①市民目線に立ったサービスの提供として、市民対応の更なる向上に加え、環境の専門的な分野であっても、市民の皆様に分かりやすい説明を心掛ける。 ②環境保全事業は普及啓発が大きい要素であるため、これまで以上に、市民の皆様との接点を増やし、より関心を持ってもらえるよう工夫していく。 ③専門分野だけでなく、幅の広い視点で仕事に取り組むなど、職員の意識改革を目指した人材育成を図る。	①目標を達成できるよう各職員は努めており、目標に近づいていると考える。これからは職員が業務に精通することを目指し、そのうえで丁寧な説明を心掛ける。 ②市民の皆様と直接触れ合ったり、事業者に出向いて働き掛けたりと普及啓発を工夫している。 ③これから常に仕事を通じて問題意識を持ち、コミュニケーションをとりながら、意識喚起を図ることが大事である。	○	各職員が業務に精通することを目指して、そのうえで市民の皆様に対して丁寧でわかりやすい説明に心掛けた。今後もコミュニケーションをとりながら意識喚起を図ったうえで、更なる普及啓発の工夫などに取り組むたい。
環境指導課	公害のない健康で安全な環境の確保	工場等への立入調査指導等を行う環境保全業務については、年間事業計画に基づき予定通り進捗しており、窓口業務等については、より親切丁寧な対応に努めている。	◎	環境保全業務の実施においては、年間事業計画に基づき、市民の皆様のご健康と安全を守ることが目標に、着実な取り組みができた。窓口業務においても、より親切丁寧な対応を行うことにより、事業者等への事前相談指導等の充実が図れた。今後も、更に効率の良い、実効性のある取り組みを図っていく。

～平成20年度、京都市役所環境局では、市民の皆様信頼される市役所づくりを目指して、所属職員一丸となり、こんな目標を掲げて仕事をしています～

※目標達成度 凡例

◎：「達成できた。」

△：「ある程度達成できた。」

○：「ほぼ達成できた。」

×：「あまり達成できなかった。」

<環境局>

所属等名(ア)	所属等の目標(イ)	11月末現在の取組状況(ウ) (目標達成状況、課題等)	今年度の取組を振り返って(評価)(エ)	
			目標達成度	良かった点や反省すべき点、今後どのように取り組んでいくか 等
循環企画課	職員間で情報を共有し、市民対応の向上を図るため、所属独自の対応報告書を作成する。	対応報告書への記入が煩雑なため、対応報告書の作成が進んでいない。このため、対応の状況を簡潔に記入する様式に報告書を変更するとともに、課の共用フォルダで管理することで、常時、全ての職員が簡単に記入、閲覧できるようにした。	○	市民対応の向上を明確な目標として掲げたことにより、市民の皆様への誠実で丁寧な対応を職員が意識して取り組むようになった。 また、対応報告書の作成を通して、職員間の意思疎通や情報の共有化を図ることの重要性をあらためて認識するとともに、電話のたらい回しをしないよう職員間での情報の交換が活発に行われた。 今後も継続して対応報告書を作成することにより、所属内での情報の共有化を一層推進し、市民の皆様への誠実、丁寧、迅速な対応に努めていく。
まち美化推進課	①ごみ減量・リサイクル・まちの美化など市民の皆様とともに活動の輪を広げ、環境施策の推進に取り組む。 ②担当者相互で業務の進行状況をチェックし、定期的に上司に報告することにより、担当業務の進行管理の徹底を図る。 ③市民の皆様からのごみ収集等のお問合わせ、苦情や相談に対して、迅速かつ的確、丁寧に回答し説明する。	①については、各自が意識を持って取り組むことができた。 ②については、取組開始から短期間であったため、担当者相互の業務のチェックまで至らなかったが、目標を意識することにより、係長を含めた相互の情報共有に努めることができた。 ③については、電話等の問い合わせ件数、内容等を1件ごとにPCの共通ファイルに記録した。このことを通して、一つ一つの受け答えをより丁寧に行う意識を持ち、市民の皆様に対する説明等ができた。	○	各自が市民の皆様からの問い合わせや苦情等に対して、一つ一つの受け答えをより丁寧に行う意識を持ち、説明等を行うことができた。今後も対応記録のとり方などを工夫し、更なる市民対応の充実を目指す。また、担当者相互の情報共有に努め業務の連携を一層進めるとともに、進行管理の徹底を図る。
廃棄物指導課	職場内のコミュニケーションを活性化して、課職員全員で問題意識や使命感を共有し、行動を共有する。	左記の目標を掲げ、職員一人ひとりが日々心掛けることにより、職場内において、活発なコミュニケーションがなされている。今後、年度末に向けて、ミーティングの中で提案された様々な取組を試行実施、改善、定着させていくことで、より一層の向上を図っていく。	○	ミーティングやミーティングの中で提案された様々な取組を実施することにより、職場内のコミュニケーションを活性化することができた。来年度以降、今年度から開始した取組を改善しながら、定着させていくとともに、新たなメンバーの新鮮な感覚を取り入れることにより、更なる向上を図る。
施設管理課	丁寧な市民対応における満足度の向上(電話での問合わせ等への迅速かつ正確でわかりやすい説明、温水プール利用者の満足度を高める対応)	○所属の目標を自覚して丁寧な電話対応に努めている。 氏名を名乗ることも徹底されている。 ○プール施設においても、挨拶の励行や丁寧な電話対応や案内等に意識的に取り組んでいる。 ○今後ともこの取組を継続し、市民満足度の向上に努める。	○	○市民満足度を高めることを意識して取り組めたことはよかった。 ○市民対応以外でも、自主的に業務改善に取り組む契機となった。 ○今後も継続して取組を進める。
施設整備課	①環境施設(クリーンセンター、リサイクルセンター)の安定稼働の確保(稼働率95%以上) ②環境施設(まち美化事務所、余熱利用センター等)の管理者への施設の維持・管理状況についてヒアリングを実施して、機器故障等の予防保全を図る(ヒアリング実施回数の増加、平成19年12回) ③市民の皆様への分かりやすい情報提供の推進(施設整備課ホームページへの関連情報のアップロード件数の増加)	①環境施設の安定稼働状況については、現時点で目標は達成できていないが、年度末には達成できるよう取り組んでいく。 ②環境施設の管理者へのヒアリング状況については、すでに目標を達成しており、年度末に向けて更にヒアリングを重ねていく。 ③ホームページについては、現在、更新に向けて準備中である。	○	クリーンセンター等環境施設の安定稼働については、数値目標(95%以上)を達成でき、その他、まち美化事務所等の環境施設についても、維持管理状況の把握に努めたことから予防保全が図られたと考えている。ただ、ホームページなど情報提供については、見やすい構成に変えたものの、アップ件数についてはまだ不十分と考えている。今後とも、施設の安定稼働に努めるとともに、更なる情報開示を図り、市民の皆様に関心される施設となるよう取り組む。

～平成20年度、京都市役所環境局では、市民の皆様信頼される市役所づくりを目指して、所属職員一丸となり、こんな目標を掲げて仕事をしています～

※目標達成度 凡例

◎：「達成できた。」

△：「ある程度達成できた。」

○：「ほぼ達成できた。」

×：「あまり達成できなかった。」

<環境局>

所属等名(7)	所属等の目標(イ)	11月末現在の取組状況(ウ) (目標達成状況、課題等)	今年度の取組を振り返って(評価)(エ)	
			目標達成度	良かった点や反省すべき点、今後どのように取り組んでいくか 等
施設建設課	全ての事項にコスト意識を持って、事業全体の効率化を図る。	「京都未来まちづくりプラン(案)」に、既存クリーンセンターの延命化及びそれに伴う南部クリーンセンター第二工場建替整備事業の着工時期の延期が盛り込まれ、一定の経費削減が図られた。また、業務分担においても、一部ではあるが、従来は他局に依頼していた業務を当課技術職員の有効活用により効率的に実施しているところである。	○	既存クリーンセンターの延命化及びそれに伴う南部クリーンセンター第二工場建替整備事業の着工時期の延期により当面の経費削減を図った。また、従来は他局に依頼していた建築設計業務の一部を当課技術職員の有効活用により効率的に実施した。今後は、クリーンセンター等の整備計画について、更なる検討を進め、より効率的な整備を進めていく。
北まち美化事務所	市民の皆様へ愛されるごみ収集に徹する。このため月間の重点取組を一つ決め全員でやりきる。	10月は「市民の皆様への挨拶」、11月は「カラスネットをきっちりたたむ」を重点取組に決め、全員で取り組んだ。ほぼできてはいるが、なお徹底されていないので引き続き取組を強化する。	○	職場全体として取組を共有できた。カラスネットをきっちりたたむことで、市民の皆様から「ありがとう」などの言葉をかけていただき、市民の皆様と接する機会が増えてきた。取組を継続していく。
上京まち美化事務所	20年度下半期の「公務災害発生件数ゼロ」を目指す。	2ヶ月間公務災害発生はなく、目標達成に向けて取組経過は順調である。	△	○上半期発生件数5件と比べ、下半期は2件と、減少させることができたことは良かった。 ○今後も発生件数ゼロを目指して、取組を進めていく。
左京まち美化事務所	①「安全運転、安全作業に心がけ、収集作業に当たっては、親切、ていねい、美しい作業に努める」 ②「ごみの出し方のルール徹底により、不適正排出の根絶を目指す」	9月以降、交通事故はないが、公務災害は1件申請中となっており、作業中に腰痛を発症する職員もいる。収集作業について、市民の皆様からの厳しい指摘は減っているが、ごみを散かしていくという内容は皆無ではないので、より一層「親切、ていねい、美しい作業」に努めていく。また、不適正排出については根絶には至らないが、不適正排出の多発場所の解消に向けた取組を進めていく。	△	昨年9月以降、交通事故はないが、公務災害は8件で前年実績を大きく上回っている。まち美化事務所の業務では、親切、ていねい、迅速な対応に努めており、市民の皆様からの厳しい指摘は少なくなっている。不適正排出については根絶には至っていない。今年度の評価はこうしたことを踏まえたもので、来年度以降、目標が達成できるように取り組んでいく。
中京まち美化事務所	①挨拶の励行 ②安全作業及び親切丁寧な作業の徹底	①市民の皆様への挨拶の励行については、意識して取組一定の効果は出ている。 ②安全作業及び親切丁寧な作業の徹底については、常に注意して作業に従事しているところであるが、引き続き安全作業の徹底を図る。	△	①市民の皆様への挨拶の励行については取組みの結果、職員の意識も向上してきており、今後はより積極的にできるように取り組んでいく。 ②安全作業及び親切丁寧な作業の徹底については、かなり改善されてきているが、より一層徹底強化して取り組んでいく。

～平成20年度、京都市役所環境局では、市民の皆様に信頼される市役所づくりを目指して、所属職員一丸となり、こんな目標を掲げて仕事をしています～

※目標達成度 凡例

◎：「達成できた。」

△：「ある程度達成できた。」

○：「ほぼ達成できた。」

×：「あまり達成できなかった。」

<環境局>

所属等名(7)	所属等の目標(イ)	1 1 月末現在の取組状況(ウ) (目標達成状況、課題等)	今年度の取組を振り返って(評価)(エ)	
			目標達成度	良かった点や反省すべき点、今後どのように取り組んでいくか 等
東山まち美化事務所	市民の皆様に「笑顔であいさつする」	収集作業中の「笑顔であいさつ」は、全体で取り組んでいる。来訪者に対する「笑顔であいさつ」は、十分とはいえないため、重点的に取り組んでいく。	○	○分かりやすい目標を設定したことで、肩肘を張らずに取り組めた。また現在取り組んでいる業務改善の取組においてもこの目標を効果的に活用できた。 ○今回の取組を基礎に市民の皆様にも愛されるまち美化事務所を目指し、市民と接する場で取り組むべき目標を設定し来年度につなげていく。
山科まち美化事務所	①市民ニーズへの確実・丁寧な対応の徹底(カラスネット折畳み、取残しゼロ等) ②地域担当(ブロック)制の円滑な運営及び発展・定着 ③山科ならではの新しい取組の試行実施	①については、全体集会や朝礼等の機会をとらえて周知徹底を図るほか、各ブロック内での打合せの中で確認を図っている。(具体的に寄せられた苦情内容を題材にして話し合う等) ②については、日々試行錯誤を繰り返しながら運営を図っているところである。 ③については、まだ検討にも着手できていない。	○	①②については、日々試行錯誤を繰り返しながら改善を図るべく、随時ブロック内でも協議を深めてきており、ほぼ目標達成でいたものと自己評価をしている。21年度は更に充実をしていく。 ③については、実施できていないが、21年度には、環境拠点の業務で独自性を出すべく検討を深め、実施を目指していきたい。
下京まち美化事務所	「安心・親切・丁寧な仕事をしよう」	ほぼ達成できているが、道路状況によって一部達成が難しい箇所がある。より完成度の高い「安心・親切・丁寧な仕事」を目指して、努力していきたい。	○	目標はほぼ達成できたが、中心部においては一部達成が難しい箇所があり、今後さらに達成度を高めるために継続して努力していく。
南まち美化事務所	さわやか市民対応 ①元氣よくあいさつをする。 ②散乱したごみをきれいに片付ける。	①元氣よくあいさつをするについては、全職員が達成できているとは言えないが、今後、全員が元氣よく積極的にあいさつできるよう、各自が自覚を持ち目標達成のため取組んで行く。 ②散乱したごみをきれいに片付けるについては、積極的に取り組みほぼ達成できている。今後は、カラス避けネットをきれいに片付けることも含め、引き続き目標達成のために取組んで行く。	○	○目標を立てるだけに終わらず、ミーティングによる点検を行うことで取組を実践することができた。 ○「収集後きれいになっている」等、市民の皆様から取組を評価する声を聞き、やりがいを感じられている。 ○「あいさつ」を一部の職員が積極的にできなかった。 ○さらに市民サービス向上のため、ごみの出し方等を分かりやすく説明できるよう、職員自身が環境業務の知識を身につけていく。
右京まち美化事務所	安全・親切・丁寧な業務に徹し、市民ニーズに応え、親しまれるまち美化事務所をめざします。	職員一人ひとりが目標の共有化をしつつある。さらに今後、組織整備や職員意識の改革を推進し、目標に向かって努力していく。	○	目標を意識しながら取り組んできた結果、課題は残っているものの、概ね目標は達成できた。今後とも市民の皆様のニーズの的確な把握に努め、より安全・親切・丁寧で、親しまれるまち美化事務所をめざしていく。

～平成20年度、京都市役所環境局では、市民の皆様に信頼される市役所づくりを目指して、所属職員一丸となり、こんな目標を掲げて仕事をしています～

※目標達成度 凡例

◎：「達成できた。」

△：「ある程度達成できた。」

○：「ほぼ達成できた。」

×：「あまり達成できなかった。」

<環境局>

所属等名(7)	所属等の目標(イ)	11月末現在の取組状況(ウ) (目標達成状況、課題等)	今年度の取組を振り返って(評価)(エ)	
			目標達成度	良かった点や反省すべき点、今後どのように取り組んでいくか 等
西京まち美化事務所	安心、安全、親切、ていねい～区民とともに歩むまち美化事務所	職員一人ひとりが目標を意識して取り組んでいるが、更に、安全・ていねい作業の徹底、区民の皆様の目線に立った親切的な対応を心がける、	○	今年度初めて目標を設定し職員が達成に向けて努力した結果、親切的な市民対応、ていねいな作業という面で改善が見られた。しかし、職員間で達成度に差があること、また、より地域に密着したきめ細かな市民サービスの提供という面での課題があり、引き続き職員の意識改革、業務改善を進める必要がある。
伏見まち美化事務所	①いつも笑顔を忘れず、迅速な市民対応を行います。 ②ゆっくり作業、安全作業を励行し無事故・無災害を目指します。 ③カラスネットをたたみ、散乱ごみを片付けるなど親切、丁寧なごみ収集を行います。 ④交通ルールを守り、市民の皆様や環境にやさしい安全運転、エコドライブを行います。	一部にカラスネットのたたみ、エコドライブなど今後も引き続き努力を要する部分もあるが、職員がそれぞれの目標を意識して業務に取り組み、全体としては、概ね目標に近づくことができた。	△	カラスネットをたたむ、交通ルールを守るなど具体的な目標を設定することで、職員がより目標を意識できたと思います。結果、十分でなかった、ある程度できたなどと反省することもできました。より質の高い行政サービスに近づくため、今後も、継続して取り組みます。
生活環境美化センター	①迅速・確実・安全な作業、安全運転を徹底し、下半期の無事故・無災害を目指します。 ②笑顔で挨拶、親切丁寧な市民対応を心がけ、市民対応に対する苦情“ゼロ”を目標にします。 ③滞納整理の執行体制を確立し、徴収率アップを目指します。 ④月1回整理整頓を実施し、不要不急品の削減を目指します。 ⑤廃車車両等の不用品を活用します。	①ほぼ達成できている。年末年始無災害で目標達成を目指す。 ②ほぼ達成できている。さらに努力を続けていく。 ③達成度は中程度と考える。課題については、直接催告を実施する部分が不十分である。 ④ある程度達成できた。不十分であった月1回整理整頓の実施を目指す。 ⑤ある程度達成できた。不十分なところがないか再度点検し活用を図る。	○	①ほぼ達成できた。 ②大型ごみ、死獣の受付業務を親切、丁寧に良くやれたと思う。 ③徴収率のアップについては、概ね達成できたと思うが、滞納整理の直接催告については不十分であるので今後も強化したい。 ④物品等保管庫の整理整頓はできたが、目標が達成できるようにさらに努力を続けていく。 ⑤まだまだ活用できると思う。再度点検し活用を図る。
南部クリーンセンター管理課	①市民応対時は、笑顔と挨拶を欠かさない。 ②市民持ち込みごみの適正受入に関して、ごみの混載をしないよう更なる啓発を行う。 ③廃食用油燃料化施設のホームページの強化を行い、更なるごみ減量化の啓発を行う。	①笑顔と挨拶については、概ねできている。 ②持ち込みごみの適正受入に関しては、随時指導しているが、今後指導件数をカウントする。 ③廃食用油燃料化施設のホームページの強化は検討実施中。	○	笑顔と挨拶を欠かさないことは市民の皆様に対しても好印象を与え、持ち込みごみの適正受入に関しての指導に際しても無用のトラブルを生まないことにつながっている。また、目に見える形で成果が残る指導件数のカウントもいい影響があり、更にレベルアップを図りながら今後も同様の取り組みを継続していく。
南部クリーンセンター工場課	①経費節減で水、電気の使用量を減らす。(ISO14001の目的目標にも使用電力量の節減をあげて照明用消費電力を基準年から2%以上節減する) ②安全作業の徹底	①電気の使用量は照明用電力量が削減できている。(ISOの設定目標値を上回っている)水の使用量削減は引続きの課題である。 ②安全作業は常に心にかけているが、安全衛生委員会でも継続の検討課題である。	○	経費節減の電気は達成できている。安全作業は安全衛生委員会でも啓発を依頼して継続課題である。

～平成20年度、京都市役所環境局では、市民の皆様信頼される市役所づくりを目指して、所属職員一丸となり、こんな目標を掲げて仕事をしています～

※目標達成度 凡例

◎：「達成できた。」

△：「ある程度達成できた。」

○：「ほぼ達成できた。」

×：「あまり達成できなかった。」

<環境局>

所属等名(7)	所属等の目標(イ)	1 1 月末現在の取組状況(ウ) (目標達成状況、課題等)	今年度の取組を振り返って (評価) (エ)	
			目標達成度	良かった点や反省すべき点、今後どのように取り組んでいくか 等
東北部クリーンセンター	①安定した焼却炉の運転を維持することにより地元と約束した基準値を守った運転を継続する。 ②市民持込み受付電話の迅速な対応をする。 ③挨拶と親切丁寧な対応、分かりやすい市民持込車両誘導を行う。	①安定した焼却炉運転が継続でき、基準値を守った運転が継続できている。 ②市民持込み受付電話回線の増設、電話受付項目の簡素化により迅速な対応ができています。 ③挨拶・親切丁寧な対応を常に心掛け、分かりやすい市民持込車両の誘導を心掛けている。	○	○目標を設定することにより緊張感が生まれ、達成に向け取り組む姿勢が生れた。 ○全体的に大きな目標であったので、より身近な小さな目標も掲げてよい。 ○今後も市民の皆様様の要望を大切にして、目標を掲げ達成に向け取り組んでいく。
北部クリーンセンター	①適正処理はもとより、将来とも職員の事故・災害が起こり得ない施設にする。 ②市民の皆様親しまれ、広く活用される環境学習の拠点にする。 ③全職員が連携して、能力向上を図るとともに、市民の皆様からのクレームがない職場にする。	3つの所属目標を推進していくために掲げた19の主な取組については、ほぼ計画どおり実施されており、今後とも所属目標達成に向けて、更なる推進を図っていく。	◎	3つの所属目標を推進していくために掲げた19の主な取組については、計画どおり実施され、今年度の目標を達成することができた。3つの所属目標は、次年度以降も掲げ、その実現に向けた主な取組を計画・推進し、更なる充実を図っていく。
東部クリーンセンター	①より親切で丁寧な市民対応を心がける。 ②技術のレベルアップを図り、ISOの目標に基づいたより安全な操業を目指す。	①ほぼ達成できているが、多種多様なごみが持ち込まれ、対応が複雑な中での丁寧な市民対応を心がけている。 ②通常業務に関してはレベルアップが図れて、ISOの目標を達成できるようになった。経験者が大幅に異動したため、より専門的な技術の伝承にはもう少し時間を要する。	○	①達成できたが、持ち込みごみの許可できる種別が複雑となる中で、市民の皆様に対して、引き続き親切・丁寧な対応をする。 ②本年度のISOの目的・目標や安全運転は概ね達成できたが、古い設備に対応できる更なる技術のレベルアップに向け、努めていく。
埋立事業管理事務所	笑顔で親切的な市民対応・分かりやすい説明	現状では、所属目標はほぼ達成できているが、今後も目標達成に向けた取り組みを実施していく必要がある。	○	○「笑顔で親切的な市民対応、分かりやすい説明」の目標については、ほぼ達成できた。 ○今後も「笑顔で親切的な市民対応・分かりやすい説明」の取組を進めていく。
魚アラリサイクルセンター	①魚アラを適正に処理して、品質の良い魚粉を製造する。 ②そのために、これまで課題となっている液処理について改造する。 ③魚アラを溜めずに処理していく。	①10月の運転再開以降、重金属濃度が基準以下の魚粉を製造し、出荷も順調。 ②濃縮装置をはじめ、プラントの立上げがスムーズになり、乾燥機の改良も行った。気温が下降し、魚アラが腐敗していないこともあって、液処理は概ね順調である。 ③運転再開後は、週単位で魚アラの全処理ができています。	△	○運転再開後、ほぼ順調に稼働を続けている。 ○今後、気温が上昇し原料の腐敗が進んだときには、十分注意していく。